

駒工2部門特別賞

カーラリーバンド制覇

ロボコン^{IN}信州 11校75チームが出場

県内の工業高校生が自作ロボットの性能を競う「ROBOCON(ロボコン)IN信州」(同実行委員会など主催)が2日、下諏訪町の下諏訪体育館であった。競技4部門に11校から75チームが出場し、工夫を凝らしたロボットで正確な動きや速さを競った。

競技はインテリジェント・カーレース(自走)、相撲、マイコンカーラリーなど。このうち全国大会(10月21、22日、秋田市)につながるキャリア

の部には12チームが出場。開催地にちなんだ秋田竿燈まつりをモチーフに、稲穂やきりたんぽに見立てたペットボトルを集め、さおに取り付ける競技で、各チームは自作ロボットを2台ずつ使って高得点を目指した。

大会の様子は長野朝日放送で10月8日午後3時25分から放映される。(小山真由美)上伊那関係の結果は次の通り。

【キャリアロボット】▽特別

賞 駒ヶ根工C-A(那須野拓海、山上佑大、伊藤稔明、岸本拓巳)

【インテリジェント・ロボット・カーレース】▽特別賞 駒ヶ根工J-A(細井和真)

【マイコンカーラリー】◇アドバンス①駒ヶ根工MA-E(小池寿晏)②駒ヶ根工MA-E(久保村将希)③駒ヶ根工MA-D(北澤悠和)▽アイデア賞 駒ヶ根工MA-A(曲淵大輝)



自作ロボットでペットボトルを運搬し、高得点を競ったキャリアロボット競技